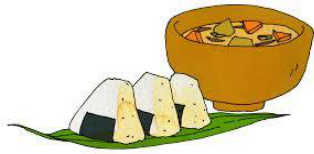


「健全な食生活と伝統文化を考える」 10 月担当 鹿熊律子

～～TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）と地産旬消のゆくえ～～



郷土食がなくなる？

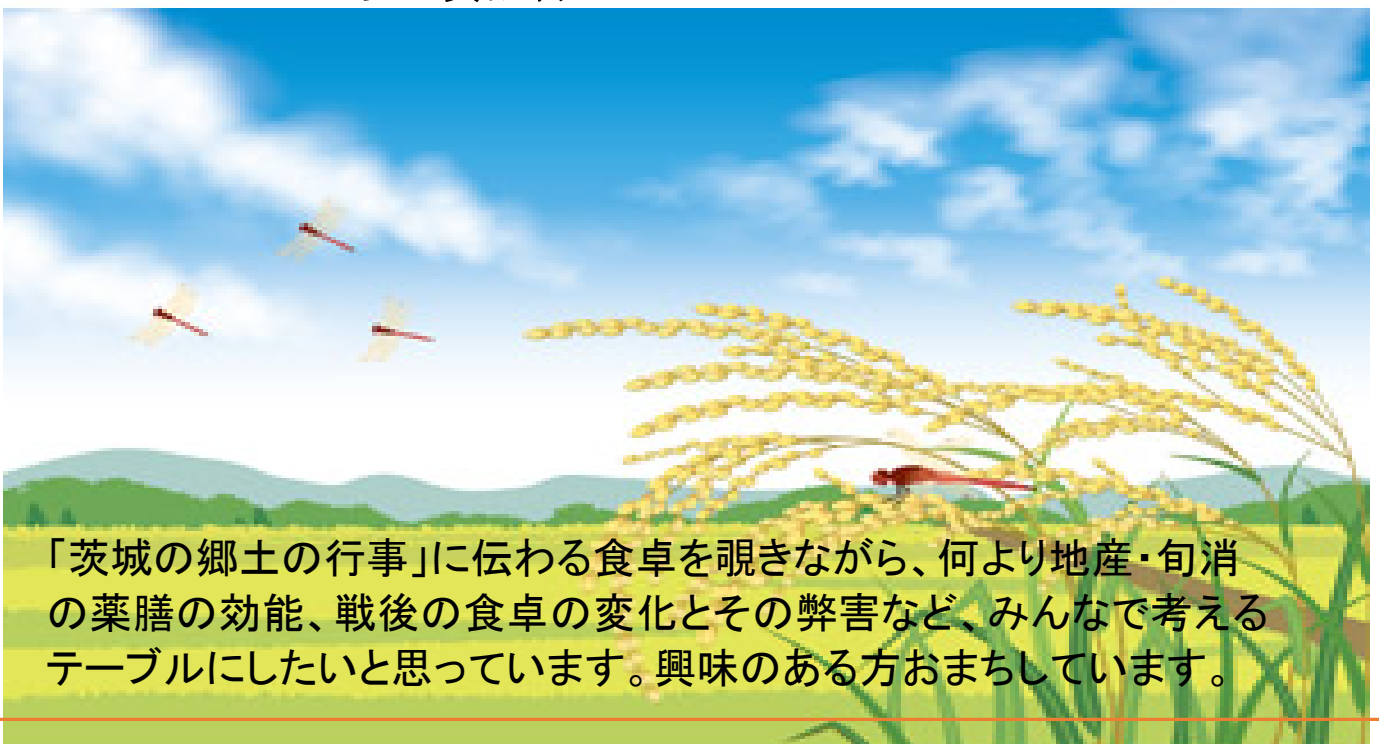
今話題の TPP 協定の締結により、日本経済が新しく動き出そうとしています。

舌を噛みそうな長いタイトルを一言で TPP と表現していますが、果たして私たち一般国民はその内容を、どのくらい把握しているのでしょうか。実のところ私にもよくわかりません。

工業・農業・サービス・知的財産・保険金融など 21 の分野で各国と長い時間をかけて折衝し、ここまでたどり着きました。

そこで、この学習の場は、経済面からの視点ではなく、環境の面に絞ってとらえ、考えてみたいと思います。皆様のお考えをお聞きできればと思います。

日時 平成 27 年 10 月 24 日（土） 13：30 より  
会場 三の丸庁舎交流サローン 2F 会議室  
参加費無料



「茨城の郷土の行事」に伝わる食卓を覗きながら、何より地産・旬消の薬膳の効能、戦後の食卓の変化とその弊害など、みんなで考えるテーブルにしたいと思っています。興味のある方おまちしています。